

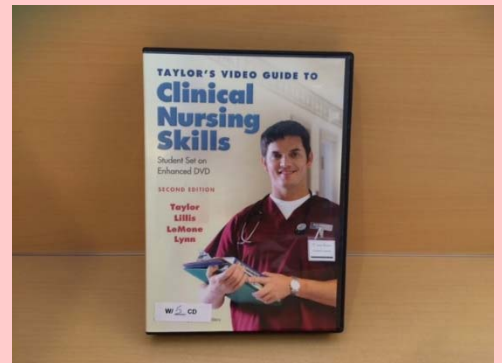
# 東都医療大学図書館通信

## ハワイ大学で使用されている教科書を紹介します ～ 海外の看護学生の皆さんはどんな教科書で勉強しているでしょう～

右下の写真は、ハワイ大学の看護学生の皆さんが使われている教科書の一部です。看護や医学分野をはじめ、漢字や仮名など日本語も勉強されているようです。下記タイトルが当館で所蔵されております。ぜひお手にとってご覧ください。

### 《所蔵タイトル》

- 『Human genetics : concepts and applications』 『Pharmacology made insanely easy!』
- 『100 case studies in pathophysiology』
- 『Study guide for Pathophysiology』 『Concepts for nursing practice』
- 『Understanding nursing research : building an evidence-based practice』
- 『Study guide for understanding nursing research : building an evidence-based practice』
- 『Test success : test-taking techniques for beginning nursing students』
- 『Curren's math for meds : dosages and solutions』
- 『Math for meds : dosages and solutions』
- 『Nurse's pocket guide : diagnoses, interventions, and rationales』
- 『Pocket guide for nursing health assessment : a best practice approach』
- 『Nursing care plans : guidelines for individualizing client care across the life span』
- 『Olds' maternal-newborn nursing & women's health across the lifespan』
- 『Maternal-newborn nursing : pearson nursing reviews & rationales』
- 『Varcarolis' foundations of psychiatric mental health nursing : a clinical approach』
- 『Gerontological nursing : competencies for care』
- 『Essentials of nursing leadership & management』
- 『Community & public health nursing : promoting the public's health』
- 『Kana and Kanji : a beginner's Japanese workbook』
- 『Situational functional Japanese』 『Taylor's video guide to clinical nursing skills : student set on enhanced DVD』



1F 書架(洋書)に配架しております。

## 3月中旬～5月に納品された図書・雑誌

### 《図書》

- 『看護六法 平27』 『シンプル衛生公衆衛生学 2015』
- 『女性労働の分析 2013』 『看護法令要覧 平27』
- 『看護師看護学生のためのレビューブック 2016』
- 『QB 看護師国家試験問題解説 2016』
- 『QB 保健師国家試験問題解説 2016』
- 『医療福祉総合ガイドブック 2015』 『国民健康・栄養の現状 平23』
- 『母子保健の主なる統計 平26』 『わが国の母子保健 平27』

《雑誌》 ※下記 OPAC をご参照ください。

<http://www.lib-finder2.net/tohto/servlet/New?findtype=1>

## 廣川書店による出張販売のご案内

展示販売	納品
5月の展示販売は終了いたしました。	
6/ 3(水)	6/10(水)
7/ 1(水)	7/ 8(水)

時間：12：30 ～ 13：10 場所：1F 食堂



## 本から学ぶヒューマンケア

図書館長 長谷川真美

皆さん、夏川草介の「神様のカルテ」をご存知ですか？ 私は最近、シリーズ4作目となる「神様のカルテ ZERO」を読みました。「この病院では奇跡がおこる」という本のキャッチコピーのとおり、誠実な医療や看護を提供している病院でおこる暖かな奇跡が神様のカルテの意味だと思っていた私でしたが、4作目にして初めて「神様のカルテ」の意味を知りました。以下はその件です。

“人ってのは、生きるときは生きる。死ぬときは死ぬ。栗ちゃんがいくらその生真面目な顔を振り絞って考えたって、國枝さんの人生が大きく変わることはない。國枝さんには國枝さんのために神様が書いたカルテってのが、もともとあるんだよ。そいつを書き換えることは、人間にはできないんだ” “大切ことは命に対して傲慢にならねえことだ。命の形を作り変えることはできねえ。限られた命の中で何ができるかを真剣に考えるってことだ”

これは主人公で栗ちゃんこと研修医の栗原一止医師に対して指導医の大狸先生が言った言葉です。「神様のカルテ」の意味はともかくとして、「限られた命の中で、できることは何かを真剣に考えること」そしてそれを為すこと、看護に携わる私達にとって忘れてはならないことです。学生さんに自分が大切にしたい看護について質問すると、「患者により添う看護」という言葉が返ってきます。「より添う看護」とは今できることはなにか患者さんの身になって考えるという、ヒューマンケアの原点であると思います。

もうひとつ皆さんにご紹介したい素敵な言葉があります。それは栗原医師の患者である胃がん末期患者の國枝さんの言葉です。“本にはね、先生。「正しい答え」が書いてあるわけではありません” “本が教えてくれるのは、たくさんの人の気持ち” “人の気持ちがわかるとやさしい人間になれる” というものです。ヒューマンケアを実践する学生の皆さんには、“人の気持ちがわかる” “優しい人間” になるために、ぜひ多くの本を読んでいただきたいと思います。

さらに、本を読むことについて頼もしい1年生のお話をしたいと思います。私は看護学総論で「看護論を読んでみよう」という課題を出しています。この月曜日が提出だったのですが、感想に、「今回は1章だけだったが、もっと後の章も読んでみたい」「他の看護論も読んでみたい」「今は難しかったが、経験を積むことでその意味が理解できると思う」「経験を積んだあとでもう一度読んでみたい」などなど、さらに知識を深めたいという気持ちがぎゅぎゅと詰まっていた。看護論に触れるという科目本来の目的とともに、本や看護の学習に興味を持ってほしいと考えて始めた課題ですが、その目的をしっかりと達成できているのはとても嬉しいことです。皆さん、図書館にはもっともっと知りたい知識が詰まっています。是非そんな図書館の知識をいっぱい引き出して下さい。

最後に、「神様のカルテ」とともに鎌田實さんの「がんばらない」「あきらめない」「がんばらないけれどあきらめない」といった本も是非読んでほしい本です。しつこく紹介して終わります。

### ～ 春の訪れです。～

色彩豊かな季節になりました。色とりどりに咲く花々からは元気がもらえます。春を過ぎ過ぎて夏のような陽気が続きますが、体調を崩さぬよう、みなさんご愛ください。



### 館内撮影禁止です



最近、図書館内で、携帯電話やスマートフォンを使って図書および雑誌のカメラ撮影を（多量に）行う方の姿が目立ってまいりました。他の利用者の方の迷惑行為となりますため、館内での撮影は禁止とさせていただきます。図書や雑誌のコピーを希望の場合は、『文献複写申込書』をご記入の上、カウンターまでご提出ください。